

臨時レポート

3月ECB理事会 3会合連続で0.50%利上げを決定

インフレ抑制を優先する姿勢が示される

- ▶ ECB(欧州中央銀行)は3月理事会で利上げを決定。声明文では、欧州銀行の信用不安が広がる中、金融システムの安定に配慮する姿勢が示される。
- ▶ ECBは今後もインフレ抑制を優先させることが想定される。

<0.50%の利上げを継続>

- ECBは16日の定例理事会で、政策金利を0.50%引き上げ、主要政策金利を3.50%、預金ファシリティ金利(3つある政策金利の1つで金融機関がECBに預け入れる準備額の金利)を3.00%としました(図表1)。前回(2月)会合の利上げ幅が維持されました。声明文には「現在の市場の緊張を注意深く監視する。」と記載され、一部の銀行の経営難により欧州銀行の信用不安が広がる中、金融システムの安定に配慮する姿勢が示されました。
- 公表された3月時点の経済見通しでは、2023年の実質GDP(域内総生産)成長率が前年比+1.0%と前回(2022年12月)から0.5ポイント上方修正され(前回は同+0.5%)、2024年は同+1.6%(前回は同+1.9%)へ下方修正されました。インフレ率は、2023年は前年比+5.3%(前回は同+6.3%)へ下方修正され、2024年も同+2.9%(前回は同+3.4%)へと低下する見通しとなりました。

<物価高止まりが続く>

- 足元の経済指標を確認すると、ユーロ圏1月失業率(季節調整済み)は6.7%と前月(2022年12月)から横ばいとなりました。良好な雇用環境が続いているとみられます。ユーロ圏消費者物価指数(CPI)<2月速報値：前年同月比>は+8.5%と前月(1月)から0.1ポイントの低下となりました。依然として高い水準で推移しています。ECBが重視するエネルギー・食料・タバコ・アルコールを除くCPI<同>は+5.6%と前月から0.3ポイント上昇し、物価の伸びが拡大しました(図表2)。ECBが目標とする前年同月比+2.0%を大幅に上回っています。

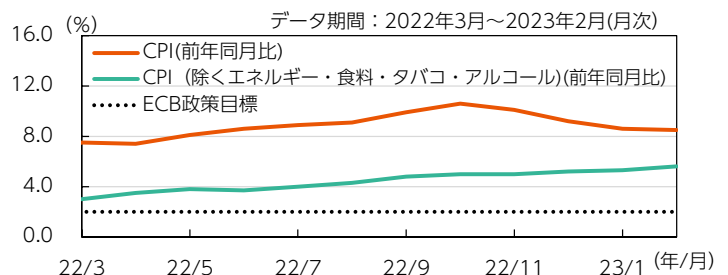
<ドイツ長期金利は上昇>

- 16日の欧州(ドイツ)債券市場では、利上げ継続となったことから、10年国債利回りは上昇(価格は下落)しました。ユーロは対ドルで買われました(図表3)。

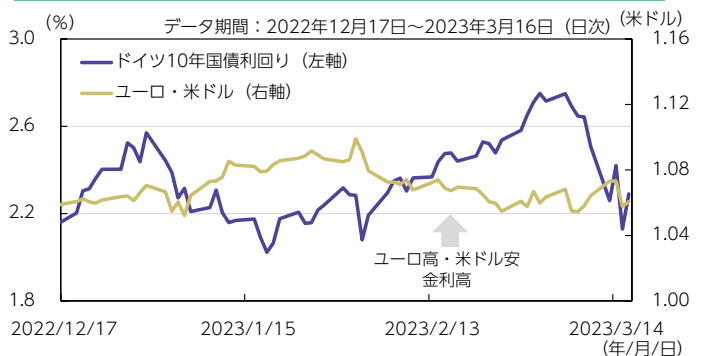
図表1：政策金利の概要

| | |
|--------------------|--------------------|
| 政策金利 | ✓ 主要政策金利：3.50% |
| | ✓ 預金ファシリティ金利：3.00% |
| ※今後の利上げは理事会ごとで決定する | |

図表2：ユーロ圏CPI(消費者物価指数)



図表3：ドイツ10年国債利回りとユーロ・米ドル



出所) 図表1はECB、図表2はEurostat、図表3はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

- 理事会前日には、欧州銀行の信用不安が広がり欧州株が大幅に下落しました。ECBは目先の金融システム安定を優先させ、利上げペースを緩めるとの見方もありました。しかし、会合では引き続き高止まりするインフレを抑制する姿勢を示しました。ECBは今後もインフレ抑制を優先させることが想定されます。利上げ停止時期は、米国よりも後ずれると見方が大勢を占めていますが、その時期をめぐる物価関連指標が相場を動かす状況が当面続くものと思われます。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>